



# 豊かな暮らしを 目指して

自治税務局市町村税課

**前川 雄一郎**

MAEKAWA Yuichiro

平成25年 4月 総務省採用  
自治財政局財政課総務室  
平成26年 4月 自治財政局公営企業課  
10月 宮崎県総務部市町村課  
平成28年 10月 現職

## 『私たちの暮らしと地方税』

私たちが生活をしていく中で、教育、福祉、消防などの行政サービスは欠かせない存在であり、日本中どこに住んでいてもこの行政サービスを受けることができるように支えているのが税です。私が所属する市町村税課は、この税の中でも個人住民税などの市町村税について企画・立案を行っており、たとえば個人住民税では昨年度の納税義務者が約6,150万人と推計されていることから、非常に多くの国民生活に密接に関わる制度を担っています。

私たち市町村税課は、税という制度の中で、国民一人ひとりの負担が公平・公正なものであるよう、関係省庁や都道府県、市区町村をはじめ様々な立場の人と議論を交わしながら、より良い政策を実現するために日々奮闘しています。

「マイナンバー」や「ふるさと納税」など、ニュースや新聞でよく目にするような、社会から注目を浴びている仕事を担当できる職場でもあり、とても刺激的な毎日を過ごしています。

## 『総務省の仕事』

このパンフレットを手にとった皆様は、少なからず地方自治に関心があるのではないのでしょうか。ひとくちに地方自治と言っても様々な側面があります。例えば、私は平成25年度に入省してから、この4年間で、財政部局の国会関係業務、公営企業の経営に関する業務、宮崎県への出向、そして、現在担当している市町村税に関する業務など、多岐にわたる業務に携わってきました。

総務省では、このように幅広い分野で多くのことを学べるとともに、それぞれの職員が担当する業務を通じ、より良い地方行政の実現というひとつの目標に向かって大きな一体感を持ちながら仕事ができることを実感できますし、それが総務省の魅力だと感じています。

総務省には、まだまだ文章だけでは伝えきれない魅力がありますので、一度職員の話聞いてみませんか。皆様とお会いできることを楽しみにしています。

## Some One Week

### Monday

局内の週間日程を確認。上司と業務のスケジュールを相談します。



### Tuesday

地方税に関するマイナンバーの制度を、上司とともに国会議員に説明。

### Wednesday

翌日の国会質問の準備。地方税の手続に関するものです。

### Thursday

地方税とマイナンバーの制度について、関係団体から要望。現場の声は重要です。

### Friday

一週間の業務の進捗状況を係内で共有。優先すべき課題を確認します。



## Private Time

休日は、宮崎県に赴任している際に目覚めたアウトドアで自然を楽しんだり、読書や映画でゆっくり過ごしたり、バランスよく過ごすようにしています。

もちろん、大学時代の友人や同僚と飲みに行くのも楽しみのひとつです。仕事のことは一旦忘れ、思い出話に花を咲かせて身も心もリフレッシュしています。